安全就業だより

No.21 R6. 5. 15 発行 公益社団法人 入間東部シルバー人材センター ふじみ野市亀久保 3-3-17 266-3001

お仕事するにも、趣味を満喫するにも、心も身体も元気でなければ楽しめません。

日常生活やシルバー業務中において、そのなかに潜む危険を察知して、回避することはとても重要なことです。

会員の皆様から寄せられた「ヒヤリ」「ハッと」する事例を掲載しますので、安全への一助としていた だければと思います。

【就業途上・帰宅中】

- 帰宅途中の交差点で、自転車に乗った小学生が、スピードを出し斜め横断してきてぶつかりそうになった
- ・帰宅途中、身長180センチ以上の外国人に声を掛けられ、携帯の画面を見せてきた、そこには 「私は助けが必要」と表示されており、その後「一緒に来てほしい」と再表示された。怖くなり 「NO! だめだ」と伝えると、その場を去っていった
- ・自転車運転中、車道から歩道側に進路変更した際、低い段差に自転車が滑り、車道側に転倒した

【就業中】

- ・紙モップを使用し清掃し、清掃後移動用の台車に立てかけておいた、他清掃中に立てかけた紙モップが倒れ、近くにいた施設利用者にぶつかりそうになった
- ・施設閉館作業中、電気の消し忘れ。一度確認したと思い込んでいた、2回目の巡回で気づけた
- 施設見回り作業中、夜で暗かったため、足を取られ転倒してしまった。使用していた懐中電灯が旧式で光量が足りず見えづらかった
- ・駐車場の閉鎖作業中、歩道との境にいたにもかかわらず、自転車が真横を猛スピードで走り抜け た
- ・椅子の経年劣化により職員がケガをした
- 小会議室とキッチンを仕切るために、パネルを設置した。その際パネルの間に指を挟まれた
- 施錠確認の為、階段上にある搬入用のドアを確認する、その最中に階段から足を踏み外す

【植木剪定·除草作業時】

- ・植木・除草作業等での安全対策(ヘルメット着用・安全帯の使用・三脚固定・安全ネットの使用)の未対応は危険があり、当たり前のように使用できるように慣れが必要
- 植木作業時の刈込ばさみをブロック塀の上に置いてしまい、別機材のコードが当たり、刈込ばさ みが落下した
- ・作業が終わり、高所から降りようとしたところ、地面(アスファルト)まで1mくらいの高さだったのでジャンプしてしまった。着地に失敗し背中を打ち付けた

裏面も確認ください 熱中症予防について



近年の異常気象の発生や夏季の超高温な気候などもあり環境に合わせた体調管理が重要になっています。

- ①水分補給
- ②塩分の摂取
- ③体温管理
- 4適度な休憩

以上に注意し、今年の夏も体調を崩すことなく、乗り越えていきましょう。

「冷え冷えタオル」を5月24日(金)より配布をする予定です。 ご希望の方は各事務所に取りに来てください。*数に限りあります。ご了承ください。

塩飴&冷え冷え タオル配布予定!

